

新型コロナウイルス感染症クラスター（30事例目）について（第3報）

三重県内で発生した30事例目のクラスターについて、1月21日時点の調査状況を報告します。

1 県内30事例目のクラスターの概要

令和3年1月、三重県内の家族・親族等の集まりにより実施した会食等から端を発したクラスターで、三重県内では30事例目のクラスターとなります。

会食等に参加した方から陽性者が複数判明していることから、参加者の中で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

この会食に参加した方2名（1667例目、1668例目）の陽性が1月13日に確認され、その接触者調査を進め、検査を行ってきました。

調査を進める中で1月9日、10日に、それぞれ同日に2つの会場（1667例目、1767例目の自宅）で実施した会食等の参加者の中から、14名（1667例目、1668例目、1719例目、1720例目、1721例目、1756例目、1764例目～1767例目、1825例目、1826例目、1833例目、1853例目）の陽性が確認されています。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者	検査済数			未検査
			陽性数	陰性数	
家族・親族等	24	24	<u>14</u>	<u>10</u>	0
合計	24	24	<u>14</u>	<u>10</u>	0

※上記は人数であり、検査を行い陽性となった際は陽性数に計上しています。

【参考】クラスター対象外の接触者調査状況

カテゴリー	検査済数	陽性	陰性
家族・親族	2	1	1
友人等	23	1	22
合計	25	2	23

3 今後について

接触者については保健所が調査を進め、随時検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。